

平成30年度 指定管理業務 評価票

長野公園	【指定管理者】 都市公園長野公園管理共同体	【指定期間】平成29年4月1日から平成34年3月31日まで	【所管課】 富田林土木事務所 都市みどり課
------	--------------------------	-------------------------------	--------------------------

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【長野公園】 評価委員会の指摘・提言
		評価 (S~C)		評価 (S~C)		
I 提案の履行状況に関する項目						
(1) 施設の設置目的及び管理方針	管理に関する基本的な考え方に沿った管理運営が出来たか。	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 公園がまちの中の一施設であり、なかでも当公園が様々な取り組みが行える可能性を持っている施設であることを認識したうえで、地域とともに栄える公園とするための方策を、公園管理者のみではなく、地域の方々と共に思案し、実行するため、地域で行われている会議や取り組みに積極的に参加し、議論し、実行した。 毎月下旬に一度、長野小学校区まちづくり協議会に参加。4月24日に1名参加、5月22日、6月19日、7月24日、8月28日、9月25日、10月23日に2名参加。また、5月2日に河内長野市の夏休み子ども教室実行委員会の会議に出席。 長野公園の自然を学んでもらう利用プログラムとして公園観察ガイドを通年受付実施している。4月現在、5月・6月それぞれ1件ずつ申し込みがあり、5月2日(12名参加)と6月10日(18名参加) <p>【自己評価】 提案のとおり</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に定める内容に沿って、適切に実施できている。</p> <p>○公園の自然環境にあわせた事業をおこない、利用者に公園の魅力を伝えている。 ○地元の協議会等に参加し、地域に根ざした公園づくりを行っている。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理がなされている。 地域に根ざした公園づくりを行っている点は評価できる。 引き続き、適切な維持管理・運営管理に努められたい。</p>
(2) 平等な利用を図るための具体的手法・効果	平等利用に努めたか。	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> FACEBOOKやホームページを活用し、できるだけ多くの方々に長野公園の情報を発信できるよう、取り組んだ。 キャンプ場において、障害者手帳を提示された場合、料金の免除を行った。 平等利用の観点から窓口受付や電話対応を行い、排他独占が園内で行われないよう、管理に取り組んだ。 <p>【自己評価】 提案のとおり</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に定める内容に沿って適切に実施できている。 障がい者への配慮や、情報の発信に努めている点、公園利用者への窓口受け付けや電話対応による平等利用の促進は評価できる。 引き続き、幅広い利用者層への情報発信などにより、平等利用の促進に努められたい。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に定める内容を適切に実施できている。 障がい者への配慮や、情報の発信に努めている点、公園利用者への窓口受け付けや電話対応による平等利用の促進は評価できる。 引き続き、幅広い利用者層への情報発信などにより、平等利用の促進に努められたい。</p>
	公園利用者の利便性の向上がなされたか。(応募時に提案した利用者増加のための工夫がなされたか、魅力的なプログラムに取り組んだか。スポーツ施設等の稼働状況を踏まえた、今後の運営への反映に取り組まれているか。) ※公園を特徴づける有料施設等の稼働率の確認。来園者数の確認 ※イベント等の実施回数及びイベント等の参加者数の確認	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 来園者数 (H30年4月~11月):160,783人 来園者数については昨年に比べ若干増加傾向にある。台風の被害により閉園していた時期を考慮すると、昨年に比べ、多くの来園者を得たと考えられる。 4月7日、8日において奥河内ミーツサクラを地元主体の団体である『奥河内ミーツサクラ実行委員会』と共催で開催し4000人程度の動員を得ることができた。 3月31日~4月15日まで夜桜ライトアップを行い、2000人程度の動員を得ることができた。 毎年実施している遠足シーズンの取り組みとして5月1日より手作り鯉のぼりの掲揚を実施。5月11日から諸事情により中止。 河内長野市との連携の取り組みである、駅前子ども教室を今年度も3回(7月・11月・12月)実施する方向で検討し、7月15日に第1回目を実施し、2回目を11月18日に実施した。参加者は1回目が10名、2回目が20名。 8月23日・24日に実施予定であった昆虫標本作成教室は台風接近に伴い、中止。 10月8日にほわ~っと流域ネットワークと共催で実施予定だった流域子どものまつりの開催は台風21号 被害のため園内立入禁止にしていたため中止したが、石川河川敷での魚とりイベントは実施した。参加者8名。 <p>【自己評価】 提案のとおり</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に定める内容に沿って適切に実施できている。 ○長野地区の夜桜ライトアップでは前年比+500人であり評価できる。 台風により中止したイベント等は来年度以降の継続実施を期待する。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に定める内容を適切に実施できている。 地元団体との共催のイベントや、夜桜ライトアップなど、利用者増に繋がる取り組みは評価できる。 台風等の影響で中止されたイベントの来年度の実施を期待したい。</p>

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【長野公園】 評価委員会の指摘・提言
		評価 (S~C)	評価 (S~C)	評価 (S~C)	評価 (S~C)	
(3) 利用者の増加を図るための 具体的手法・効果	収益事業の実施状況、(応募時に提案した収益事業に取り組んでいるか、また、その実施状況について確認。) (※ Aグループのみ、Bグループも実績があれば記載可)	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月2日より貸出道具の提供を開始 ・現状において利用者数は4・5月で2件、6・7月で2件であった。 ・園内にて貸し出し案内を掲示して告知したり、キャンプ場予約者にご案内している。 ・金額設定を再検討する予定。 <p>【自己評価】 提案のとおり</p>	A	今年度よりパーベキューセットの貸し出しを行っているが、貸出件数が当初予定数より低く、より利用件数が増加するよう効果的な計画を立てていただきたい。	A	事業計画書で提案されたパーベキューセットの貸出しが予定通りに実施されていない。来年度は、その反省を踏まえ、貸出件数を増加させるような活性化や利用者サービスの向上を図ることを期待する。
	トラブルの未然防止や、発生した際の処理方針、今後の管理への反映がなされたか。(接遇等の職員研修の実施状況、苦情件数や対応処置の記録についての確認。)	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前所長及び現所長により、巡視内容を現場において、週1回程度定期的実施 ・昨年度までの苦情内容を踏まえた対応を行うことにより、早急かつ丁寧な対応を行うことにより、問題となるケースはこれまで0件である。 ・3月31日～4月16日まで花見の警備員を2名配置。7月20日～8月31日まで夜間警備を2名配置。 ・所長を苦情窓口担当責任者として苦情の対応を実施中。苦情・要望・問い合わせの件数は4月は86件、5月は48件、6月は109件、7月は59件、8月は44件、9月は54件、10月は50件であった。 ・職員による利用指導の件数は4月は1件、5月は2件、6月は2件、7月は1件、8月は1件、9月は0件、10月は1件であった。11月は2件利用指導を実施している。 <p>【自己評価】 提案のとおり</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に定める内容に沿って、適切に実施できている。</p> <p>○花見の時期・夏休みの夜間利用時に警備員を配置し、トラブルや苦情の未然防止に努めた。</p>	A	花見や夏休みの時期における警備員の配置や、巡視時の注意喚起、非常時の迅速かつ丁寧な対応が、トラブルの未然防止につながっており、評価できる。引き続き、地域住民との良好な関係のもと、トラブルの未然防止に努められたい。
	草地管理、芝生地管理、樹木管理、花壇管理について、良好な管理を行ったか。(頻度・時期および技術について確認。将来も含めた植物の育成が図られているかの確認。利用や景観への配慮がなされているかの確認。)	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月23日より除草を開始。各ゾーンの実施回数を踏まえ取り組むが、必要と思われる箇所や過去に苦情を受けた場所は回数を増やして実施する体制を整えた。 ・実施面積は4月は9,365㎡、5月は19,985㎡、6月は15,912㎡、7月は16,368㎡、8月は11,713㎡、9月は4,712㎡、10月は17,785㎡であった。 ・4月10日に蓮の株分けを実施し、80株程度のレンコンを採取した。そのうち24株をストック用として植つけ、残りを延命寺地区蓮池に植え付けた。以降、適宜、灌水(ストック)・施肥・害虫防除などを実施した。5月よりザリガニ防除のためかごを設置し、ザリガニの捕獲・防除を実施している。 ・長野地区隣接民家より伐採の依頼を受け外注による伐採を実施した。 ・樹木管理として4月は3本、5月は2本、6月は3本、7月は0本、枯死木など樹木の伐採を実施し、剪定や枯死枝の撤去などは適宜実施した ・花壇管理は花壇周りの除草や灌水、施肥を適宜実施している。植え替えは6月5日に実施。11月27日に植え替え・補植を実施。 ・9月4日の台風により、長野地区は倒木20本、折れ木15本、河合寺地区は倒木19本、折れ木4本、倒竹1本、延命寺地区は倒木3本、丸山地区は倒木37本、折れ木13本、倒竹多数、天野山地区は倒木35本、折れ木多数の被害を受けた。現在全体の90%を完了伐採処理済み。引き続き、処理を継続していく。 <p>【自己評価】 提案のとおり</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に定める内容に沿って、適切に実施できている。</p> <p>○延命寺蓮池における蓮の維持管理において、ザリガニの駆除や株の充実等をはかり、蓮池の復活に改善がみられた。</p> <p>○9月の台風21号により5地区すべてが甚大な被害を受けた。直ちに倒木等の処理に業務を集中した結果、早期に主要施設のキャンプ場等オープンにこぎつけた。まだ未処理分があるものの他の管理業務と合せ想定以上の業務を実施しており、非常に高く評価できる。</p>	S	事業実施計画書の提案などに沿った草地管理等が行われており、かつ、実施計画以上の成果を上げている。延命寺蓮池における蓮の維持管理において改善がみられた点、台風21号により5地区すべてが甚大な被害を受けたものの、早期にキャンプ場等オープンにこぎつけた点などは高く評価できる。引き続き積極的な取り組みに期待する。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【長野公園】 評価委員会の指摘・提言
		評価 (S~C)		評価 (S~C)		
	園内清掃について、良好な管理を行ったか。(頻度・時期および技術について確認。利用や美観への配慮がなされているかの確認。)	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 維持管理対象数量に示された清掃内容を行い、それを踏まえた形で汚れのひどい場所等について迅速に処理を行った。 河合寺地区隣接民家より落ち葉の苦情を受け、4月17日に清掃を行った。 各地区男子トイレの小便器において、月1回程度尿石洗剤(デオライトSS)を用いて清掃を行い、トイレの不快感臭いの基を取り除いた。 事務所及び各地区トイレの床の定期清掃を年4回実施予定。 各地区トイレにおいて7月~9月まで塩化ベンザルコニウム水溶液に消毒をトイレ清掃の際に実施した。 <p>【自己評価】 提案のとおり</p>	A	<p>業実施計画書・公園管理要領等に定める内容に沿って、適切に実施できている。</p> <p>○計画通りに清掃が行われ、公園全体が良好な環境に保たれている。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理がなされている。</p> <p>引き続き、適切な維持管理に努められたい。</p>
	プールの運営、維持管理について、良好な管理を行ったか。					
	運動施設について、良好な管理を行ったか。(頻度および技術について確認。)					
	特殊庭園について、良好な管理を行ったか。(頻度・時期および技術について確認。将来も含めた植物の育成が図られているかの確認。)					
	重要公園施設について、良好な管理・運営を行ったか。					
	管理対象外施設である海岸管理者との連携や海岸利用者について応募時の提案を実施できたか。					

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【長野公園】 評価委員会の指摘・提言
			評価 (S~C)		評価 (S~C)	
(4) 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の程度	自然環境の維持創出、自然環境学習の取り組みについて応募時の提案を実施できたか。	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月23日に市立天見小学校からの依頼を受けて、職員1名を派遣し環境学習の授業として自然観察会を実施した。 ・5月2日にエルズカレッジからの依頼で園内の自然観察ガイドを実施した。 ・5月9日に河内長野市教育研究会からの依頼で教員を対象に河川の環境 <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月23日に市立天見小学校からの依頼を受けて、職員1名を派遣し環境学習の授業として自然観察会を実施した。 ・5月2日にエルズカレッジからの依頼で園内の自然観察ガイドを実施した。 ・5月9日に河内長野市教育研究会が学習の研修を行った。 ・5月12日に延命寺地区周辺で探鳥会ウォーキングを実施した。 ・6月10日にボーイスカウト狭山第1師団より依頼があり、園内の自然観察ガイドを実施した。 ・6月17日・8月18日・10月8日に石川で魚とり観察会を実施した ・7月12日に河内長野市からの依頼で職員1名を派遣、市民交流センターにて外来種問題に関する講演会を実施した。 ・7月15日に河内長野市との連携事業・駅前子ども教室で顕微鏡による生き物観察会を実施した。 ・7月17日に鳳土木の依頼で笑働の森にて昆虫の観察会を実施した。 ・7月22日に植物標本の作製講座を管理事務所内で実施した。 ・8月24日に昆虫標本作成教室を管理事務所内で実施した。 ・「陸のビオトープ」づくりを南河内水生生物研究会・森林ボランティアと連携して検討を実施中。 <p>5月中にビオトープ検討箇所において植生調査を実施する予定だったが諸事情により未実施。今後、再度実施を検討していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フクロウの保全に関しては引き続き当公園ボランティアの河内長野ふくろうの森プロジェクトと協力し、活動を継続していく。4月現在、設置巣箱4箇所にて抱卵を確認。5月20日に河合寺地区にてフクロウのパンディングイベントを実施した。 ・4月に『ギンラン』と『キンラン』の生息を確認。乱獲されないように管理していく。 ・11月15日に河内長野市主催の水辺クリーンアップキャンペーンにて環境学習の講師として協力した。 <p>【自己評価】</p> <p>提案のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月12日に延命寺地区周辺で探鳥会ウォーキングを実施した。 ・6月10日にボーイスカウト狭山第1師団より依頼があり、園内の自然観察ガイドを実施した。 ・6月17日・8月18日・10月8日に石川で魚とり観察会を実施した ・7月12日に河内長野市からの依頼で職員1名を派遣、市民交流センターにて外来種問題に関する講演会を実施した。 ・7月15日に河内長野市との連携事業・駅前子ども教室で顕微鏡による生き物観察会を実施した。7月17日に鳳土木の依頼で笑働の森にて昆虫の観察会を実施した。 ・7月22日に植物標本の作製講座を管理事務所内で実施した。 ・8月24日に昆虫標本作成教室を管理事務所内で実施した。 ・「陸のビオトープ」づくりを南河内水生生物研究会・森林ボランティアと連携して検討を実施中。 <p>5月中にビオトープ検討箇所において植生調査を実施する予定だったが諸事情により未実施。今後、再度実施を検討していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フクロウの保全に関しては引き続き当公園ボランティアの河内長野ふくろうの森プロジェクトと協力し、活動を継続していく。4月現在、設置巣箱4箇所にて抱卵を確認。5月20日に河合寺地区にてフクロウのパンディングイベントを実施した。 ・4月に『ギンラン』と『キンラン』の生息を確認。乱獲されないように管理していく。 ・11月15日に河内長野市主催の水辺クリーンアップキャンペーンにて環境学習の講師として協力した。 <p>【自己評価】</p> <p>提案のとおり</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に定める内容に沿って、適切に実施できている。</p> <p>○自然環境学習については、公園外も含めて数多くのプログラムおこない、長野公園の自然環境のPRの場となっている。また、公園管理についてもプログラムを通じて関心を持ってもらっている点は高く評価している。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理がなされている。</p> <p>公園外も含めて数多くのプログラム行っている点などは評価できる。</p> <p>引き続き、適切な維持管理・運営管理に努められたい。</p>

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【長野公園】 評価委員会の指摘・提言
		評価 (S~C)	評価 (S~C)	評価 (S~C)	評価 (S~C)	
	利用者の安全確保対策の具体的方策。(日常巡視や定期点検、瑕疵の早期発見、事故の未然防止及び早期対応、衛生管理や防犯対策などが適格に実施できたか。適正なタイミング・手法の補修が実施されたか。予防保全となる対応について確認。)	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 前年度同様、セアカゴケグモの駆除(年3~4回実施)及びスズメバチ類の駆除(5月~10月)を継続する。セアカゴケグモは5月に駆除を実施、8月下旬に2回目を実施した スズメバチ類の防除は誘因トラップ による駆除を5月から実施。 8月に園内で新たに見つかったクビアカツヤカミキリについて情報収集を行うとともに駆除や発生調査を実施していく。 本社勤務のビルクリーニング技能士により、巡視員や現場作業員に対して技術的な指導を実施中。 <p>【自己評価】 提案のとおり</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に定める内容に沿って、適切に実施できている。</p> <p>○クビアカツヤカミキリ等害虫を早期発見し、迅速な対応を行っている。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理がなされている。</p> <p>クビアカツヤカミキリ等害虫を早期発見し、迅速な対応を行っている点、ビルクリーニング技能士による現場チェックや危険生物への適切な対応など、利用者の安全確保の取組みは評価できる。</p> <p>引き続き、適切な維持管理・運営管理に努められたい。</p>
	危機管理体制。(非常時対応について、訓練や研修を実施したか。)	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 水防時に対応できる体制を整備済み 4月25日の富田林土木事務所主催の地震対策の説会に職員1名が出席した。 <p>【自己評価】 提案のとおり</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に定める内容に沿って、適切に実施できている。</p> <p>○常日頃より水防体制を整え、非常時も迅速に対応している。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理運営がなされている。</p> <p>常日頃より水防体制を整え、非常時も適切に対応している点は評価できる。</p> <p>引き続き、危機管理体制の充実に努められたい。</p>
(5)府政策との整合	応募時の提案を実施できたか。	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> これまで通り、長野公園新聞の印刷を工賃倍増計画に依頼する予定。 4月18日に就労未経験者1名の就労体験を受け入れ実施。今後も積極的に受け入れをしていく。 <p>【自己評価】 提案のとおり</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に定める内容に沿って、適切に実施できている。</p> <p>○就労体験活動も実施している。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理運営がなされている。</p> <p>就労体験活動の実施などの点は評価できる。</p> <p>引き続き、適切な維持管理・運営管理に努められたい。</p>

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価	施設所管課の評価	評価	【長野公園】 評価委員会の指摘・提言
			(S~C)		(S~C)	
II さらなるサービスの向上に関する事項						
(1) 利用者満足度調査等	アンケート結果はどうであったか。 これを受けてより満足度を向上させるために、どのように取り組むか。	【実績】 ・春と秋にアンケート調査を実施。 ・植物管理で平均1.8、施設管理で1.8、サービスについてで1.4全般的な満足度で1.8であった ・サービスについてにおいては、売店などのサービス施設についての評価が0.8となっている。 ・サービスについての満足が若干低くなっているため、今後は、利用者への希望に沿ったサービスを検討していきたい。	A	公園の全般的な満足度は1.8と非常に高い評価を得ている。 サービスについては、0.8と若干低くなっており、創意工夫が求められる。	S	総合的な満足度は非常に良好であり、適切な管理運営であると認められる。 更なる、サービスに対する満足度向上に向け、引き続き適切な維持管理・運営管理に努められたい。
	前年度のアンケート結果に対して、より満足度を向上させるために、どのような取り組みを行ったか。	【実績】 ・秋に延命寺においてコーヒー販売を実施予定だったが、延命寺との調整不足のため中止。次年度開催に向け、調整を行っていききたい。	A	長野公園は大部分が寺の借地ということもあり、十分意思疎通を図る必要がある	A	事業実施計画書に記載した事業の実施、ならびに満足度向上に向け、延命寺や地域との連携を図ることに努められたい。
(2) その他創意工夫	提案した事項以外に行った業務があるか。	【実績】 ・奥河内ミーツサクラ実施時に合せ、ツリークライミングの取り組みを実施。10名程度の参加者を得ることができた。	A	応募時の提案以外にも、ツリークライミングイベントを実施し、好評を得ている。	A	ツリークライミングイベントの実施は評価できる。 引き続き、新たな取り組みを開発しながら来園者の満足度向上に努められたい。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価 (S~C)	施設所管課の評価	評価 (S~C)	【長野公園】 評価委員会の指摘・提言
Ⅲ 適正な管理業務の遂行を図ることができる能力及び財政基盤に関する項目						
(1) 収支計画の内容、適格性及び実現の程度	収支は予定どおりか。支出超過、収入不足となっていないか。支出計画に沿った支出配分がなされているか。	【実績】 ・現状において問題はない	A	著しい収入過多や支出超過はなく予定どおりの収支となっている。	A	ほぼ計画的な予算執行である。引き続き、適切な収支バランスの維持に努められたい。
(2) 安定的な運営が可能となる人的能力	管理体制表及び職員配置計画。(応募時に示した管理体制を構築したか。)	【実績】 ・責任者1P、受付1P、巡視員4Pの計6Pを常に配置。 【自己評価】 提案のとおり	A	マニュアルに記載のポスト数は満たしている。	A	—
	必置技術者等の配置。(技術者を配置したか。)	【実績】 ・2級造園施工管理技士を2名常駐配置 ・関西電気保安協会に電気保守点検を外注 【自己評価】 提案のとおり	A	事業実施計画書・公園管理要領等に定める内容に沿って、適切に人員配置している。	A	—
	労働災害等未然防止のための管理運営。(外注・下請を含む職員の労働災害や維持管理業務に起因する来園者事故など公衆災害の発生はなかったか。また、従業員への安全教育・訓練の実施状況について確認。)	【実績】 ・朝礼により当日の作業を確認し、作業前に総括管理責任者又は維持管理責任者により、安全確保のためのツールボックスミーティングを実施 【自己評価】 提案のとおり	A	事業実施計画書・公園管理要領等に定める内容に沿って実施したが、イベント準備時に団地周辺の住人が園内をバイクで通行中、ワイヤーに気付かず接触し、転倒した。肋骨骨折にも関わらず被害者からは自らの行為も考慮し、容赦をとの要望もあり、従業員への再教育を行っている。今後よりいっそう安全第一に努められたい。	B	公衆災害が発生したことは、最も重く受け止めるべきであり、今後、事故防止に努められたい。
(3) 安定的な運営が可能となる財政的基盤	法人等の経営状況。(経営状況に問題は無い。指定管理業務の継続に影響を与えないか。)	【実績】 ・現状において問題はない	A	構成するグループに借入金の依存度が高い法人がある。	B	2期連続で営業利益がマイナスかつ借入依存度が高い構成団体に注視する必要がある。